

## 参加者へのご案内

### 参加者へのお知らせとお願い

---

1. 参加受付は、ウインクあいち 2F ホワイエにて行います。  
11月22日（木）7：30～17：30  
11月23日（金）8：00～16：00
2. ご来場の方は、プログラム・抄録集に綴り込みの参加申込用紙に所定事項をご記入の上、参加費をお支払いください。引換えに領収書兼用の参加証をお渡しいたします。参加証には、各自所属・氏名をご記入の上、会場内では必ず着用してください。着用されていない場合、会場内への入場をお断りする場合がございます。  
**【参加費】** 医師                   ： 15,000 円  
              コメディカル       ： 6,000 円  
※お支払いは現金のみとさせていただきます。
3. 全員懇親会を、11月22日（木）18：30～20：30に、ウインクあいち 6F 展示場 602-605にて行います。参加費は無料です。
4. プログラム・抄録集は、会場内で販売（1,000円）いたしますが、数に限りがございますので、会員の方は必ずご持参ください。

### 座長へのお知らせとお願い

---

#### **【一般演題（口演発表）座長の先生方へ】**

1. セッション内の進行は座長の先生にお任せいたしますが、時間の厳守をお願いいたします。
2. セッション開始の15分前までに会場内右側前方の次座長席にお越しくください。

#### **【一般演題（ポスター発表）座長の先生方へ】**

1. セッション内の進行は座長の先生にお任せいたしますが、時間の厳守をお願いいたします。
2. 座長の先生方は、ポスター会場（6F 602-605）のポスター受付に、セッション開始10分前までにお越しくください。

## 演者へのお知らせとお願い

---

### 【データ受付】

受付時間 11月22日(木) 7:30~17:30  
11月23日(金) 8:00~16:00  
受付場所 ウィンクあいち 2F ホワイエ

### 【口演発表の皆様へ】

ご発表開始の10分前までに、会場内左側前方の次演者席へご着席ください。

#### 発表形式について

- (1) 口演発表はすべてPC(パソコン)による発表のみで一面映写です。
- (2) USBメモリ、PC本体による発表が可能です。スライドフィルム、ビデオテープ等での発表はできません。また、CD-ROMやFD、MOは受け付けておりませんのでご注意ください。
- (3) 対応アプリケーション  
OS: Windows10  
アプリケーション: Microsoft PowerPoint 2010/2013/2016  
画面のサイズ: XGA (1024×768)  
発表時のPC操作については、ご自身で行ってください。
- (4) 文字フォントは標準で装備されているものをご利用ください。特殊なフォントの場合、表示のずれ、文字化けが生じることがありますのでご注意ください。  
推奨フォント 日本語: MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝  
英語: Arial、Times New Roman
- (5) 動画は、Windows Media Playerで動作するファイル形式をご使用ください。  
動画を使用される場合は、PC本体のお持ち込みをお勧めいたします。
- (6) 音声出力はできません。
- (7) Macでデータを作成される場合には、必ずPC本体をお持ちください。
- (8) 発表時間は下記の通りです。Power Pointの枚数に制限はございませんが、発表時間を厳守してください。

指定演題	.....	ご案内致しました発表時間でご発表ください。
一般演題	.....	発表5分、討論2分
公募シンポジウム	.....	発表13分、討論2分
学会奨励賞プレナリーセッション	.....	発表8分、討論4分

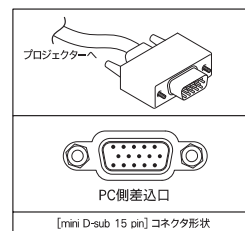
### <メディア持ち込みの場合>

- ・発表データはメディアに保存した後、事前に別の PC にコピーして、正常に動作することをご確認ください。
- ・会場にて受付されたデータは事務局で用意した PC 内にコピーさせていただき、USB はその場で返却いたします。PC 内にコピーした発表データにつきましては、発表終了後、学会事務局で責任をもって削除いたします。
- ・発表用のファイル名は「演題番号+氏名」としてください。

例：O1-2-1 日本花子.pptx

### <PC 本体持ち込みの場合>

- ・お持ち込みいただく PC の機種、OS 及びアプリケーションソフトの種類は問いません。動画も使用できます。
- ・会場のプロジェクターへは、一般的な外部出力端子（D-Sub 15pin）での接続となります（右図参照）。Macintosh や一部の Windows マシンでは変換コネクタが必要となりますので、必ずご持参ください。
- ・AC アダプターを必ずご持参ください。
- ・発表中にスクリーンセーバーや省電力設定により電源が切れないよう、あらかじめ設定の確認、変更をお願いいたします。
- ・発表終了後は、オペレーター席で PC を返却いたしますので、お立ち寄りください。



## 【ポスター発表者の皆様へ】

### (1) ポスター貼付・撤去について

日程	貼付時間	撤去時間
11月22日(木)	9:00~12:00	~16:00
11月23日(金)	8:30~11:00	~16:00

※各日貼り替えとなります。

※定刻になっても撤去されない場合は、事務局で処分させていただきますので、ご了承ください。

### (2) ポスター発表・討論時間

11月22日(木) 14:10~14:40

11月23日(金) 12:50~13:20

発表4分、討論1分

リボンをつけた座長の指示に従ってください。

発表者の方は、演者用リボンをつけてポスターの前で待機頂きますようお願いいたします。

演者用リボンは、各ポスターパネルに設置しています。

### (3) 展示方法

- ポスター本文の貼付面は縦160cm×横90cmです。  
(右図参照)
- パネル上部(縦20cm×横70cm)に演題名、発表者名、所属機関名を貼付してください。
- 左上の演題番号(縦20cm×横20cm)は事務局でご用意いたします。
- ポスターパネルに画鋲を準備しております。
- 掲示物の学会会場・事務局への事前送付はご遠慮ください。



## 日本脊髄障害医学会誌掲載用原稿の提出

発表内容は、日本脊髄障害医学会誌 第32巻第1号に掲載される予定です。投稿方法は、オンライン投稿とします。学会ホームページ (<http://www.jascol.jp/>) に案内を掲載いたしますのでご覧ください。

また、著者は共著者を含めて、日本脊髄障害医学会会員であることを要します。未入会の方は、下記事務局にご連絡の上、至急入会手続きをお取りください。

〈日本脊髄障害医学会事務局〉

〒251-0035 藤沢市片瀬海岸 3-13-20 合同会社エム・コム内

TEL : 0466-27-9724 / FAX : 0466-27-9723

E-mail : [info@jascol.jp](mailto:info@jascol.jp)

<http://www.jascol.jp/>

## 第53回日本脊髄障害医学会についてのお問い合わせ先

〈第53回日本脊髄障害医学会 事務局〉

愛知医科大学 脳神経外科学講座

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

TEL : 0561-62-3311 (代表)

〈第53回日本脊髄障害医学会 運営事務局〉

株式会社 オフィス・テイクワン

〒451-0075 名古屋市西区康生通 2-26

TEL : 052-508-8510 / FAX : 052-508-8540

E-mail : [jascol53@cs-oto.com](mailto:jascol53@cs-oto.com)

## 各学会の教育講演等の単位申請に関する注意事項

### 【日本リハビリテーション医学会】

「専門医・認定臨床医生涯教育研修会参加証」をお配りします。

日本リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医生涯教育 10 単位（日本専門医機構専門医 1 単位）になりますので、参加証を保管して、リハビリテーション医学会事務局へ送付してください。

会期中に取得可能な単位は、1 講演（60 分）10 単位（日本専門医機構専門医 1 単位）（1,000 円）で、学会期間中最大 30 単位（日本専門医機構専門医 3 単位）となります。

なお、学術集会自体の参加の証明にはなりませんので、参加単位（10 単位（日本専門医機構専門医 1 単位））を併せて申請する場合には、ネームカード及び領収書のコピーを一緒に送付してください。

### 【日本整形外科学会】

日本整形外科学会教育研修会実施規約に従い、教育研修講演として認定されています。1 講演（60 分）1 単位（1,000 円）として取得可能です。（2018 年 4 月 1 日以降開催の研修会から、1 日あたりの取得単位数の上限は撤廃となりました。）対象のセッション、取得可能な単位種別については P.14～15 をご確認ください。研修医の先生は、必ず「研修手帳」をお持ちください。

### 【日本神経学会】

日本神経学会専門医認定資格の更新対象となり、学術集会参加が 2 単位となります。

### 【日本泌尿器科学会】

日本泌尿器科専門医教育研修単位となり、学術集会参加が 3 点となります。また一般演題において、筆頭演者の方は 5 点、共同演者の方は 1 点を申請できます。学会に対して初回申請時もしくは更新時に参加証の添付および発表に関しては Web にて申請をしてください。

### 【日本排尿機能学会】

日本排尿機能学会認定医教育研修単位となり、学術集会参加が 5 点となります。

## 教育研修講演一覧

特別講演						日本整形外科学会		日本リハビリテーション医学会
No.	演題名	講師	抄録	会場	日時	認定単位 種別	専門医 必須分野	専門医・認定臨床医 生涯教育
1	Surgical management of acute spinal cord injury	Michael G. Fehlings	P71	1	11月22日(木) 11:00~12:00	N,SS	2,7	10 単位
2	ニューロフィードバックによる脊髄障害治療の可能性	貴島 晴彦	P72	1	11月23日(金) 10:30~11:30	N,SS	1,7	

教育講演						日本整形外科学会		日本リハビリテーション医学会
No.	演題名	講師	抄録	会場	日時	認定単位 種別	専門医 必須分野	専門医・認定臨床医 生涯教育
1	わが国の高齢脊髄損傷者に対するリハビリテーションの現状と問題点	吉永 勝訓	P73	2	11月22日(木) 17:20~18:20	N,Re	7,13	10 単位
2	脊髄再生医療の現状と展望	中村 雅也	P74	1	11月23日(金) 8:30~9:30	N,SS	1,7	10 単位
3	脊髄炎症性疾患に対する最新の治療	越智 博文	P75	1	11月23日(金) 9:30~10:30	N,SS	7,8	10 単位
4	救命救急医の視点からの脊髄損傷 -プレホスピタルを中心に-	津田 雅庸	P76	2	11月23日(金) 13:30~14:30	N,SS	2,7	

ランチョンセミナー						日本整形外科学会	
No.	演題名	講師	抄録	会場	日時	認定単位 種別	専門医 必須分野
1	整形外科医の立場から見た、NSAIDs 起因性消化管傷害抑制の意義と胃食道逆流症	今釜 史郎	P97	2	11月22日 (木) 12:10~12:40	N	7
	椎骨動脈損傷:脳循環の評価と血管内治療	小宮山雅樹	P98		11月22日 (木) 12:40~13:10	N	7
2	CBT Screw 法 PLIF -手術成績向上を目指した、わたしたちの工夫-	坂浦 博伸	P99	3	11月22日 (木) 12:10~13:10	N,SS	7
3	脊椎手術におけるミストリグーションの有用性	原 政人	P100	2	11月23日 (金) 11:40~12:40	N,SS	7
4	頸椎人工椎間板 CTDR (Cervical Disc Total Arthroplasty) の初期使用経験について	飛驒 一利	P101	3	11月23日 (金) 11:40~12:40	N,SS	7

＜専門医必須分野＞
[1] 整形外科基礎科学
[2] 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）
[3] 小児整形外科疾患（先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く）
[4] 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）
[5] 骨・軟部腫瘍
[6] リウマチ性疾患、感染症
[7] 脊椎・脊髄疾患
[8] 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）
[9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患
[10] 手関節・手疾患（外傷を含む）
[11] 骨盤・股関節疾患
[12] 膝・足関節・足疾患
[13] リハビリテーション（理学療法、義肢装具を含む）
[14-1] 医療安全
[14-2] 感染対策
[14-3] 医療倫理
[14-4] 指導医講習会、保険医療講習会、臨床研究/臨床試験講習会、医療事故検討会 医療法制講習会、医療経済（医療保健など）に関する講習会など
[14-5] 医学全般にわたる講演会などで、14-1～14-4 に当てはまらないもの

＜認定単位種別＞
N：日整会
S：スポーツ医単位
R：リウマチ医単位
SS：脊椎脊髄病医単位
Re：運動器リハビリテーション医単位



## 共催セミナー一覧

### 11月22日(木) ランチョンセミナー1~2

テーマ	会場・時間	共催
ランチョンセミナー1 1. 整形外科医の立場から見た、NSAIDs 起因性消化管傷害抑制の意義と胃食道逆流症 2. 椎骨動脈損傷:脳循環の評価と血管内治療 座長:高橋 敏行(藤枝平成記念病院 脊髄脊椎疾患治療センター) 演者 1:今釜 史郎(名古屋大学医学部附属病院 整形外科) 演者 2:小宮山 雅樹(大阪市立総合医療センター 脳血管内治療科)	第2会場 (小ホール1) 12:10~13:10	武田薬品工業株式会社/ 大塚製薬株式会社
ランチョンセミナー2 CBT Screw 法 PLIF -手術成績向上を目指した、わたしたちの工夫- 座長:高見 俊宏(大阪市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学) 演者:坂浦 博伸(独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院 整形外科)	第3会場 (小ホール2) 12:10~13:10	ビー・ブラウン エースクラブ 株式会社

### 11月23日(金) ランチョンセミナー3~4

テーマ	会場・時間	共催
ランチョンセミナー3 脊椎手術におけるミストリグーションの有用性 座長:佐々木 学(医誠会病院 脊椎脊髄センター) 演者:原 政人(稲沢市民病院 脳神経外科)	第2会場 (小ホール1) 11:40~12:40	村中医療器株式会社
ランチョンセミナー4 頸椎人工椎間板 CTDR (Cervical Disc Total Arthroplasty) の初期使用経験について 座長:高安 正和(愛知医科大学 脳神経外科学講座) 演者:飛驒 一利(札幌麻生脳神経外科病院)	第3会場 (小ホール2) 11:40~12:40	ジンマー・パイオメット 合同会社

## ハンズオンセミナー一覧

### 11月23日(金) ハンズオンセミナー

テーマ	会場・時間	共催
ITB 療法ハンズオンセミナー 「ITB 療法ポンプ植込み手術手技」  ※事前参加登録制となります。学会 HP をご参照ください。	第3会場 (小ホール2) 13:30~16:30	第一三共株式会社